

# I like ~ / Do の使い方とは 「一般動詞の肯定文・疑問文・否定文」

## 一般動詞とは

今回は「私は～をする」という文章について学んでいこう。

前はbe動詞を使って「私は～です。」という文章を覚えたね。

「～する」というように行動を表す単語は、「一般動詞」というんだ。

一般動詞とは、英語で動作や状態を表すために使われる動詞のことだよ。

例えば、

動作：「run (走る)」「have (食べる)」「speak (話す)」

状態：「like(好き)」「live(住む)」「want(ほしい)」

などが一般動詞だよ。

## 一般動詞の肯定文

英語の構造は、「主語 + 動詞」の順番で成り立ってるんだ。

主語というのは何かをする「人やもの」のことで、動詞というのはbe動詞や一般動詞のことだよ。

例えば、「I like music.」という文では、「I」が主語、「like」が動詞なんだ。

他にも、

・ I play the piano.

・ I come from Canada.

・ You speak English.

などのような文が一般動詞を使った文章だよ。

### 一般動詞 の肯定文

主語 + 動詞 + ~.

I      like      music.



「私は～する」という文章を「一般動詞の肯定文」と言うよ。  
詳しく見ていこう。

## I come from Canada.(私はカナダから来ています)

この文章では、  
主語=I  
動詞=come という文章で成り立っているね。

そして、この動詞がbe動詞(am, is, are)じゃないことから、一般動詞の文だということがわかる。

comeは「来る」という意味の「一般動詞」だから、「私はカナダから来ています」という意味になるんだ。

でも「I am from Canada.」もカナダ出身ですって意味だよなあ、と思ったひともいるかな？

I'm from Canada.とI come from Canada.は同じ意味でも使えるけど微妙に違う使い分けもできるんだ。確認してみよう。

## I'm from = 出身地を伝える

出身地っていうと、「生まれた育った場所」のことだよな。

例えば、「私は大阪出身です。」と言うときは大阪で生まれて育ったんだってわかる。

## I come from = 来たところを伝える

でも、「私は大阪から来ました」と言うと、出身地ではなくて今住んでいる場所っていう意味にもなるよね。

子供の時は東京に住んでいたけど、今は大阪で働いている場合に旅行行ったときにどこから来たの？って聞かれたら出身地じゃなくて今住んでいるところを答えるよね。



その場合、英語では come fromを使うんだ。

つまり、

I'm from Canada. は、カナダ出身という意味。  
 I come from Canadaは、カナダから来ている（出身は別かもしれない）

と言うように使い分けができるんだ。

もちろん、ずっとカナダにいる人からしたらどちらを使っても同じだよ！

## 一般動詞の疑問文

疑問文とは、「人に何かをたずねる」ときに使う文章のことだよ。

その中でも今回は「あなたは～をしますか？」という行動や動作をたずねるときに使う文章を見てみよう。

肯定文: You like soccer. あなたはサッカーが好きです  
 疑問文: Do you like soccer? あなたはサッカーが好きですか？

このように、一般動詞の疑問文は文の初めに” Do”をつけるだけで疑問文になるよ！  
 構造のパターンは「Do + 主語 + 一般動詞 + ～？」で作られている。

### 一般動詞 の疑問文

Do + 主語 + 動詞 + ～？

Do      you      like      music?

例えばDo you like music?という文では、

「you」が主語、「like」が一般動詞なので、疑問文にするために一番初めに「Do」を付けているね。



いくつか一般動詞の疑問文の例文を見てみよう。

- ・Do you watch TV? (あなたはテレビを見ますか?)  
⇒「watch (見る)」という一般動詞の疑問文
  
- ・Do you read manga? (あなたはマンガを読みますか?)  
⇒「read (読む)」という一般動詞の疑問文
  
- ・Do you play soccer? (あなたはサッカーをしますか?)  
⇒「play (する)」という一般動詞の疑問文

次に、一般動詞の疑問文の答え方を見ていこう。

「Do you ~? (あなたは~しますか?)」と聞かれたら、

- ・Yes, I do. (はい、します。)
- ・No, I don't. (いいえ、しません)

と答えるよ。

例えば、

Do you like English? (あなたは英語が好きですか?)

- ⇒ Yes, I do. (はい、好きです)
  - ⇒ No, I don't. (いいえ、好きではありません)
- と回答するんだ。

例文：

- ・ Do you watch TV? (あなたはテレビを見ますか?)  
⇒Yes, I do. (はい、見ます)  
⇒No, I don't. (いいえ、見ません)
  
- ・ Do you read manga? (あなたはマンガを読みますか?)  
⇒Yes, I do. (はい、読みます)  
⇒No, I don't. (いいえ、読みません)



- ・ Do you play soccer? (あなたはサッカーをしますか?)
- ⇒ Yes, I do. (はい、します)
- ⇒ No, I don't. (いいえ、しません)

## 一般動詞の否定文

否定文とは「～ではない」と文章を否定するときに使う文章のことだよ。

その中でも今回は「～しない」と行動や動作を否定するときに使う文章を見てみよう。

肯定文: I like sushi. (私は寿司が好きです)  
 否定文: I do not like sushi. (私は寿司が好きではありません)

一般動詞の否定文では、一般動詞の前に” do not (don't)”を入れると否定文になるよ。  
 構造のパターンは「主語 + do not (don't) + 一般動詞 + ～？」で作られている。

### 一般動詞 の否定文

主語 + do not + 動詞 + ～.  
I      do not      like      music.

どんな文章でも同じで、  
 I swim in the sea. ⇒ I don't swim in the sea.  
 I play the guitar. ⇒ I don't play the guitar.  
 のように、動詞の前にdon'tを付けるだけなんだ。



いくつか否定文の例文を見てみよう

・I don't like Japanese tea. (私は日本茶が好きではありません)

⇒「like(好き)」という一般動詞の否定文

・I don't read manga. (私はマンガを読みます)

⇒「read (読む)」という一般動詞の否定文

・I don't play baseball. (私は野球をしません)

⇒「play (する)」という一般動詞の否定文

## まとめ

### まとめ

- ・ 「私は～する」という意味の文章は、「一般動詞」を使って表現するよ
- ・ 一般動詞の文章の疑問文は、文の最初に「Do」をつけるよ
- ・ 一般動詞の文章の否定文は、動詞の前に「don't」をつけるよ

